

2 学年 だ よ り

TSUBOMI

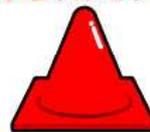
2023年9月25日

～蕾～

仙台市立将監東中学校

盛り上がった東雲祭も終わり、1学期の期末考査も終わり、来週は成績表が配付される予定です。もうすぐ1学期が終了します。

あと半分です！



折返し地点

中学2年の1学期が終わるという意味

来週の10月6日は終業式です。2年生の半分が終わります。でも、もうちょっと別の角度から考えてみると…中学校生活の半分が終わるのです。時の流れは速いもので、中学時代の半分がもう過ぎ去ってしまいます。3年間で12回ある定期考査の6回が終わり、残りはあと6回。2回ある新人大会の2回目が目前。3回ある中総体の2回が終わって、最後の1回しか残っていないのです。校外学習も野外活動も終わってしまったので、残るは修学旅行だけです。中学2年の1学期が終わるということはそういうことです。来年の今頃は、どこの高校を受験しようか考えていることでしょう。子どもたちには、時間の大切さを十分意識してほしいと思います。

2年生も大活躍の東雲祭 2年生も頑張ったことが、文化祭を通してよく分かりました。総合文化部の作品の数々や吹奏楽部のすばらしい演奏、有志によるダンス、ITTONグランプリやあっち向いてホイ等、2年生も多数活躍していました。中でも、体育館にいる全員が目を見張ったのが山下ゆり紗さんの新体操の演技披露でした。全国大会優勝の演技を目の前で見ることができ、拍手喝采でした。



職業講話 13日(水)に外部から講師を招いての職業講話を実施しました。講師はSMBC日興証券株式会社仙台支店の支店長をしていらっしゃる中村^{いずる}出さんでした。11月の職場体験実施前に、仕事についていろいろお話を聞けたことは、生徒にとって大変有意義なものとなりました。「お客様から信用されることがどれだけ大切なのか」というお話や「親切」には行動が伴っているが、「優しさ」や「思いやり」は心の内側のことである」といった含蓄のあるお話に、生徒は一生懸命メモを取っていました。

生徒会役員選挙 27日(水)に立合演説会と選挙があります。昨年と一番違うのは2年生は「生徒会長」に立候補しているということです。今回は会長と副会長に一人ずつ立候補しています。東中の生徒会は、3年生からバトンを受け取り、一足先に2年生が主役になります。2年生が協力し合い、新執行部を組織し、運営し、東中を盛り上げ、1年生のお手本になってほしいと願っています。

2回目の新人大会 来年の新人大会は現在の1年生が出場します。2年生は3年生になっているので、応援に行くこともなく受験勉強です。つまり来月の新人大会は最後の新人大会です。それは『最後の中総体への手がかり』を探す大会になります。ただ、「勝った」「負けた」と言って終わるわけにはいきません。①自分達に足りないものは何なのか。②どんな練習をすれば必要な力がつくのか。そのことを体験を通して実感する大切な大会になります。2年生の生徒には全力で戦い、そこから学び、成長してほしいと思います。



中学校生活で一番充実できる時期が“今”です。保護者の皆さん、応援をお願いします。

2学年目標

・「心・頭・体」をきたえよう ・後輩に手本を示そう

～ 中学を卒業する時には 子どもを卒業する ～

